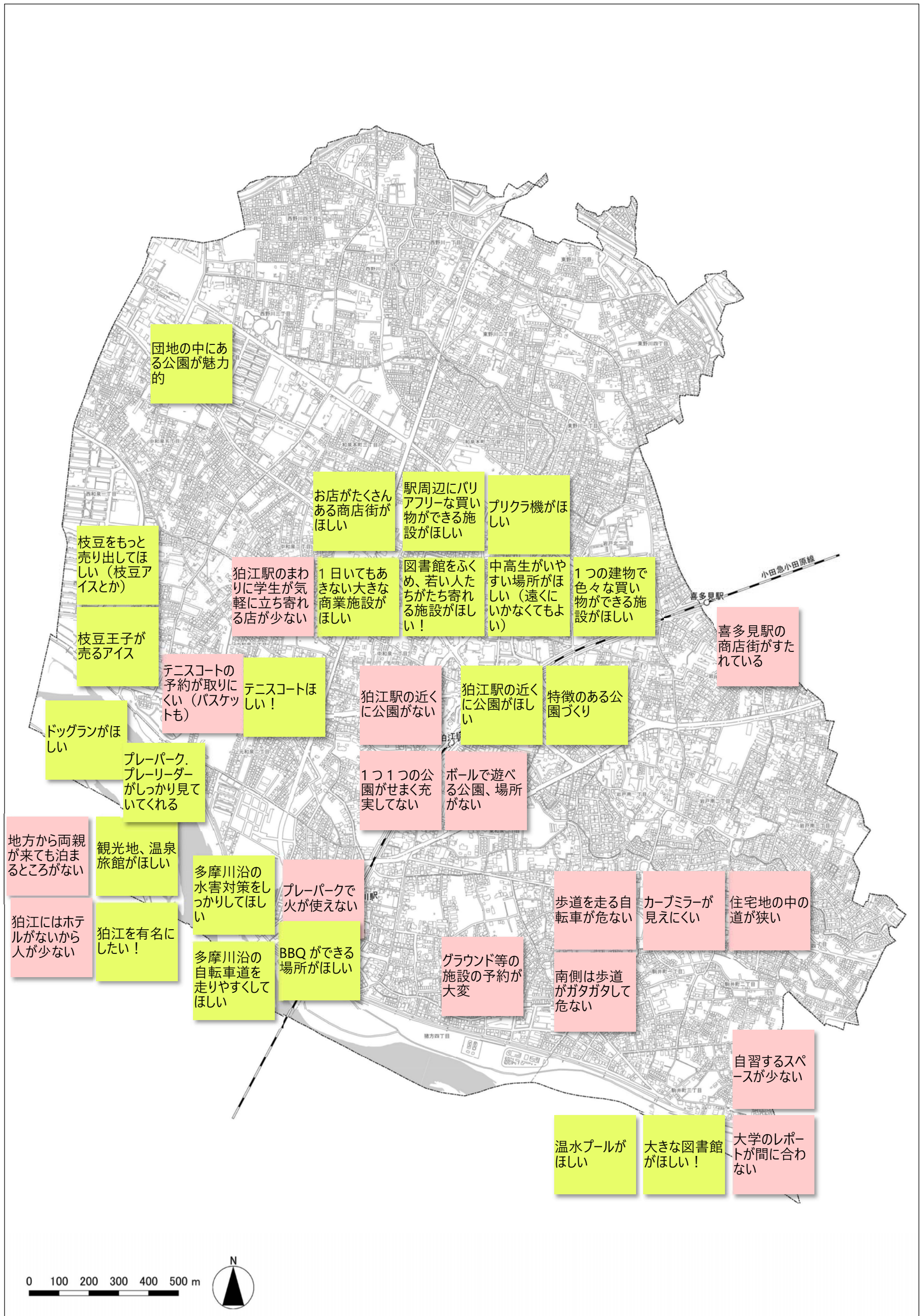


	課題		提案		
公園	<p>狛江駅の近くに公園がない</p> <p>ボールで遊べる公園、場所がない</p>	<p>1つ1つの公園がせまく充実してない</p> <p>プレーパークで火が使えない</p>	<p>狛江駅の近くに公園がほしい</p> <p>プレーパーク、プレーリーダーがしっかり見ていてくれる</p>	<p>特徴のある公園が必要</p> <p>BBQができる場所がほしい</p>	<p>団地の中にある公園が魅力的</p> <p>ドッグランがほしい</p>
自転車・歩道	<p>歩道を守る自転車が危ない</p> <p>南側は歩道がガタガタして危ない</p>	<p>住宅地の中の道が狭い</p> <p>カーブミラーが見えにくい</p>		<p>多摩川沿の自転車道を走りやすくしてほしい</p> <p>多摩川沿の水害対策をしっかりしてほしい</p>	
スポーツ施設	<p>グラウンド等の施設の予約が大変</p>	<p>テニスコートの予約が取りにくい(バスケットも)</p>		<p>テニスコートがほしい</p> <p>温水プールがほしい</p>	
駅周辺	<p>狛江駅のまわりに学生が気軽に立ち寄れる店がない</p> <p>喜多見駅の商店街がすたれている</p>	<p>図書館</p> <p>自習するスペースが少ない</p> <p>大学のレポートが間に合わない</p>	<p>1日いてもあきない大きな商業施設がほしい</p> <p>中高生がいやすい場所がほしい</p> <p>駅周辺にバリアフリーをそなえた買い物ができる施設がほしい</p>	<p>お店がたくさんある商店街がほしい</p> <p>1つの建物で色々な買い物ができる施設がほしい</p> <p>プリクラ機がほしい</p>	<p>大きな図書館がほしい</p> <p>図書館をふくめた若い人たちが寄れる施設がほしい</p>
観光	<p>地方から両親が来ても泊まるところがない</p>	<p>狛江にはホテルがないから人が少ない</p>		<p>枝豆をもっと売り出してほしい(枝豆アイスとか)</p> <p>枝豆王子が売るアイス</p>	<p>狛江を有名にしたい</p> <p>温泉旅館がほしい(和泉多摩川)</p>

【テーマ1】10代・20代が描く狛江のみらい



自転車で 市役所 西河原公民館

野川沿い ドッグカフェ フィールド
オープンカフェ ドッグラン アスレチック
オープンキッチン

1.よく通る道



ジョギングコース
ウォーキング

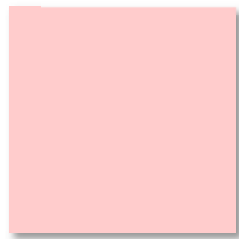
2.よく行く場所



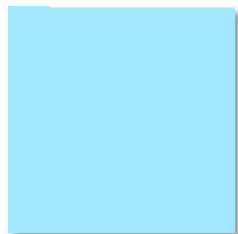
あちこちに → コワーキングスペース

隣町（調布・・・
市外に出してしまう・・・
・子供の自習室・フリースペース
図書館と併用

3.好きな場所



4.こんな場所がほしい



大きな公園・広場
(ボール遊び)

駅前

ライブレストラン 飲み屋
高架下の活用

日常生活を充実させるために… (意見)

景観のいい所を活かして…

景観・環境を活かした
集客 (多摩川・野川)

狛江が一番
テラータ

弁財天池緑地
・五本松
テレワーク
イス レジャーシート

活用すべき
イベントも…
カフェも…

音楽の町

カーステーション (車中泊)
ライブレストラン…ショーが可能

カフェと提携

街にとけこんだ自習・フリースペース (中高生の居場所)

多摩川沿いにいいの場、カフェを!
多摩川は狛江の宝!!

コワーキングスペース
「はたらく」をキーワードに市民をつなぐスペース。そして、サードプレイス第2のリビングとして

座れる場所が多い
広場
人が集えるスペース

調布

経済←人をつなぐ←働く

交流

川沿い ↓ 経済動かす

代々居住

狛江育ち…会社設立

昔らしさと新しさが融合するまち
されていない

顔の見える暮らしを作るまち

郊外型の実験的な取組が頻繁にある (小さい市だからこそできる)

地域に対して主体的な人が多いまち

川でもっと遊びたい
BBQ 禁止

小さい会社がたくさん育つまち

検討すべき (サーフィンのできる川に…)

地域で完結できる試みを

…店をふやせない

新たな拠点に

狛江駅

オープンカフェ

?バスよりいい
ゴルフカートによる公共交通

北いなげや
南京王ストア
の拠点商業施設

道路の一方通行化と自転車道の整備

道が狭い → 活かして

高齢者の集まる場所がない

S57~

全体的に近隣の町との共有できるコミュニティ場所があれば (行政の隣同志が協力必要)

喜多見駅 狛江側の改札口の復活させて電研前通りの賑わい発展させる

慈恵があるので看護師の専門校を増設・新設出来ないが

20年先 狛江市に民間のAI・IT技術の会社を誘致して貰えれば。
(空気がきれい)

野川緑道の整備して理想的な散歩コースを作り、終点周辺に市民が管理する農作物地を作る

子育て家族や高齢者の心安まる中規模公園が必要

喜多見 狛江] の間

今ある緑

隣接地と市調布世田谷

喜多見駅

トトコの森
生産緑地

JA 野菜

駅前商店街がほしい
楽しい広場
安心安全な場所

ふらり散歩しながら買物の出来る場所

狛江駅

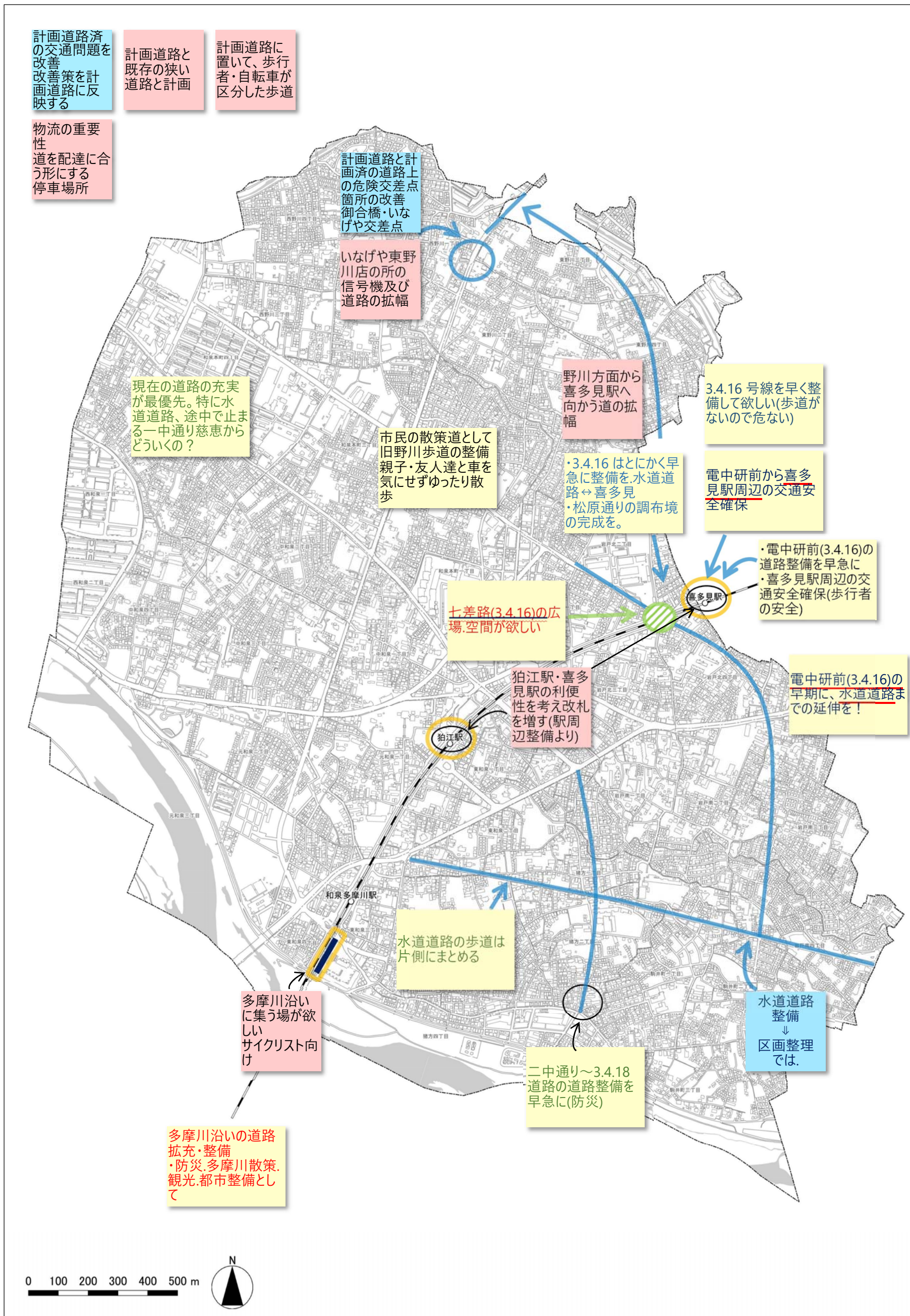
高架下の活用も

南口の開発は「大きな商業施設が入ったビル」ではなく緑(公園)を中心に、狛江に愛着のある小売店飲食店を。子育て施設もあるとよい。

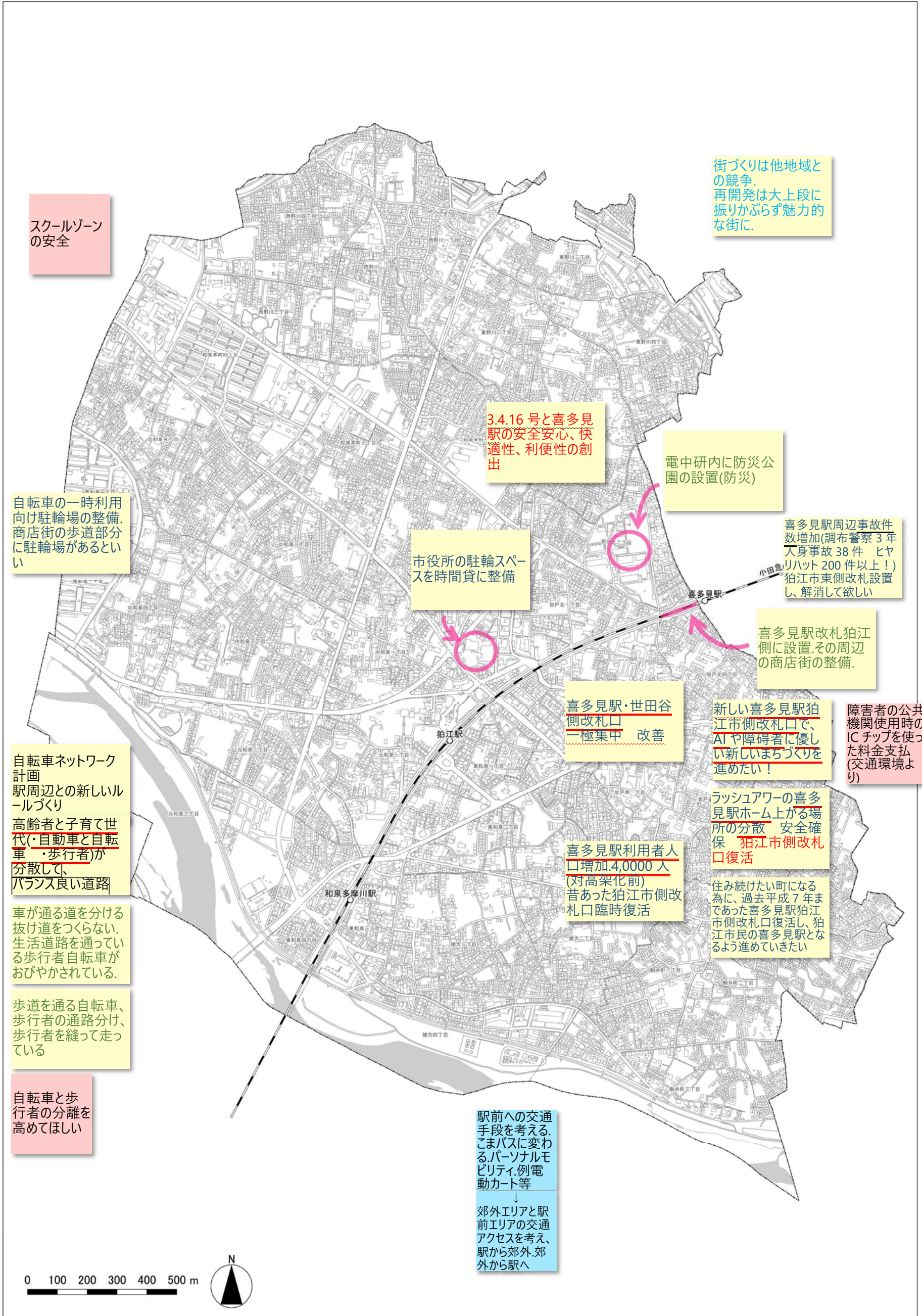
狛江のまちには「緑」の保全として(トトコの森)がほしい。和泉本町3丁目の森(継承者がいなければ(相続)市で買い取る)

30年

【テーマ3】道路と交通環境のあり方、駅周辺の整備を考えよう



【テーマ3】道路と交通環境のあり方、駅周辺の整備を考えよう



【テーマ4】 みんなに愛される公園・緑・農の風景づくり

小公園

⑤

食べられる草花を植える

小樹木を植生で多くする(夏は日陰)

水害対策のちょっとしたひなん所となる土盛りがあると良い。

公園の名前は、何が出来るかなどのように性格がわかる名前にしたい。

農福連携ができて良い。農業人の後継者でなくても農作業の好きな市民が日常的に守る

幼児の遊具の持ち込みを認めてあげる。

使いづらい奥まった所の利用の少ない公園や建て直しの出きない敷地を農業やコミュニティガーデンや自由に使えるように

近隣の人たちが自分の公園として管理や施設を創り変えることに参加出来たら良い

禁止事項が多い(ボールなど)

小さくてもスリーオンスリーなどが出来る公園時間帯で活用

それぞれの公園に性格をあたえない。

すごく小さい公園は、目的を分ける

提供公園はただあるだけの公園になっているような？

やね・テーブル・いすのあるスペースをつくり中高生のたまることができるように。

公園をつくる段階から、市民もまぜる(トシボ公園)

マンション開発に必ず土地提供をしてもらい、管理もお願いする

乳幼児のためには歩いていけるそこそこの公園が必要。立地条件など考える

公園どうしをつなげる、何らかのアイデアがほしい。

③ ボール利用

② ネーミングに工夫

④ 自由に使えるように

農との連携

① つながり。

大公園

風景になる公園はどうしたら創れるか!

中学校区に一つのとんぼ公園並の1ha位ある街区公園

緑のネットワークで(公園の大小)散歩の楽しみ。緑がとぎれないように

ボールなどが使える規則が厳しくないゾーニング分けできる広さが必要だが

西河原自然公園あまり利用されていない暗いからかな?

多摩川の緑地ベルトを、計画的な公園にならないか?

大公園にルールなど大すぎず、最小限に。

人工地盤で上部。競技場 下部。駐車場 駐輪場

大公園に火が使える場所

防災公園を造りたい

室内外の中間的なスペース。(雨天対応できる屋外)

野菜をつかったイベント。料理人の出前

子どもたちが自由にのびのび遊べるように。ボールも使えてほしい。

多世代で利用するための型の工夫。安全 関わりが生まれるなどのレイアウト

防災公園 + 親水

幼児 水で遊べるように(発達に水遊びは必要なことなので)

① 防災公園 + 親水

③ 活かす

生産緑地

球場デザインの統一

季節の生産品目の案内図を入口に出す

地産地消を生かした農家レストランや体験農地として生かす/働く場もつくれる

エディブルガーデンを大公園の中に。(子育て世代くつろぎつつ、子どもたち外あそびができる)

子どもたち。お金出さずに食育につながるような何か...

農家がスタンドで出しているが、もう少し品数があるといい

生産品目を枝豆に限らず花きも対象に含める

生産緑地として残すのは大歓迎。農業や土にふれたい人ばかりでない。手離そうとする農地をオープンスペースとして使えるようにするにはどうしたらよいか

生産緑地が少なくなっている。緑の狛江を広めたい。

住宅のみになりつつある町丁目が増えている。普通に住宅地に農地が残っている状態

農家さんが何を作っているか知りたい

PR

相続のためになくなりそうな緑地を市民が活用出来たら良い

③ PR

③ 広報

② 利用しやすくする。

食

イベント利用へ

小公園

施設

小学生～中学生が走りまわれる公園が必要

小さな公園にも水道設備を

管理

管理は誰がどのように

300㎡未満の公園は統廃合し500㎡規模の公園へ

ボール利用

アンケートや調査は現在ある小公園利用者の実態。市内の中・大公園の利用実態ではない？大や中があれば例えばボール遊びが多くなるのでは

公園一般(都立公園も含む)市内小中学生同志及びその親が(クラブ等の参加なくとも)空いた時にボール遊び(キャッチボール・サッカーのキック・バスケットのシュート等)を出来る広場

① 小公園と農・食の連携

食育で子供たちがそだつ

使われていない公園の活用→地域の畑にしては

農地と小公園の連携

→EX) キッチンカー等

市民が主体となる公園

Ex)
・gardening
・Café
・マルシェ

大公園

ネットワーク

1.都市公園は緑道で結ぶ
2.公園内或いは周囲に花壇を設け、花壇内に新素材パークチップを敷く

水道局の跡地？の有効活用→都立公園化のビジョンの推進→マスタープランへの位置付け→都立公園としての内容追加の案

① 水道局用地災害対策

水災害を担当した公園づくり
多摩川19号台風で300mmの時、300mmをこえたら水害のおそれ森の保全

追加内容案
災害対策を地震のみならず水害への対応をも提案：多摩川住宅地域等の内水面水害の防止・軽減のための、水門開錠後の地下貯水槽の設置(調節池)＝地下箱式

親水公園
→ヨットやカヌー等(もっと身近ver.)多摩川でやってみよう

都立公園としての位置づけ

平常時の都立公園の魅力のため、
・葛西の「水族館」
・水元の「かわせみの里」＝動植物博物館を参考に「多摩川流域動植物博物館」

民間企業のゆうと！
→ex)スタバ
スポーツ施設

+Park PFT 民間企業との連携

宿泊施設の誘致
→Inn the park. @沼津

⇒小学生中学生等 Daycamp できる。

にぎわい

西河原自然公園と民家園 三角公園の一体化で人がいる公園、居場所となる施設(子育て広場と売店)をつくる

資源活用

大公園に池、せせらぎを(子供が遊べる)

西河原自然公園
外から見えるようにする 池とせせらぎを活かした使い方

農地

④ 美しい風景づくり

農地 安心安全な野菜づくりオーガニックの表示がない 農薬のない健康な体づくり 食料確保で農地を増す

安全

フェンスから 生垣化へ 環境保全

生産緑地制度

生産緑地 2020年に制度変わり、遺産相続との関連で、「生産緑地」を残すには制度？助成？地区計画？が必要ではないのか。案として市民農園や公園転換へのメリット

農地まわりに生垣をEUは補助金をつけている

5.農地の周りを低木などで囲む(金網の柵など除去)

② 農地活用 (ファンを増やす)

夕方 OPEN (直売所) →ライトアップ

シェア農業 青空レストラン

③ 直売所 PR

直売所前 cafe 地域の飲食店との連携

① 農業公園化

売りに出されたら市で買い取る(財源の確保) 農業公園にする

農ある風景として、樹林地を残す(買い取り?)

樹林地

【テーマ5】防災まちづくりを考えよう

テーマ5
防災まちづくりを考えよう

① 震災対策
📌 課題・不安
🟡 提案・対策

② 水害対策
💧 課題・不安
🟢 提案・対策

震災時に道路が狭いため緊急車両が入れない
地域単位で消防署と話し合う。消防署に小型車を用意してもらう。

世田谷区の人東野川に避難してくる
東日本のように東京内の大きなインフラが止まった時に橋の手前で神奈川へ行くこととする人があふれたらどうする？

土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域の除外

マンションの場合、垂直避難はできず（人の家にお世話になること）になるので・・・
垂直避難をしやすいように一時的に公に避難できる場所を作るように誘導する助成制度
普段から開放できるように畑とかスポーツ施設利用 カフェとか組み込む
猫江独自の制度をつくる 通常はNPOですとか

水害 震災と同様近隣の高齢者が取り残される
町内会レベルで事前調査しておく。役員・近隣住民が手を差し伸べる

地震 西野川一丁目 和泉本町二丁目 岩戸南一ハザード上危険エリアが市の中央を縦断

要支援者を上階へ誘導
共助ボランティアへの関心を高めたい

トイレ使用の問題と隣家への被害。

水害 近くに3.4階建てマンションがあっても避難できない。
高層建物オーナーに事前に緊急避難許可をもらっておく

古家で空家が增加している。多分大規模災害時に倒壊リスク高い
防災大規模訓練への参加者が少ない。震災対応訓練に参加しない人

道路幅 区画整理により道幅を拡幅する
自動車の移動問題 車内避難者の発生

ペットの避難？トイレの問題

住居と幹線道路間の通行の確保 電柱の倒壊
中学生の防災に対する取り組みの関心を高める

隣の市区との連携を円滑にする 自治体主導 猫江・調布・世田谷合同
避難所の受け入れ人数をしっかりと公表
自助・公助を促す

イベントを増やして知り合いを増やす
高齢者や引きこもっている人を訪ねていく若い人の（体力ある）チームを作って、現況を把握する声をかける

空き家の災害時の2次災害化
条例で規制する
近隣の一家族一名は参加するように呼びかける

40年くらい昔に比べて家が密集して心配。
町内に高齢者が増加中。高齢者家族の安全確認のルール作りがない

電気と通信確保の問題
四中・五小の避難所 コロナで収容人数に制限
災害弱者への対応の仕方と準備

小田急広場へ逃げる
病気への防備方法

まちの中に誰でも使えるトイレや水のみ場を星のようにちりばめて管理のルールを考える
猫江独自に詳しく危険な場所・注意事項マップを作っておく（配る特別チームを組む）

3階以上の高さに移動
市の中央を小田急線がある 高架は耐震構造のため安全 高架下を有効活用してはどうか？

地域のコミュニケーションを良くする 市をあげて近所交流運動を推奨する
避難訓練に参加したら特典・褒美がもらえる 参加者を増やす
避難訓練の内容を実用的なものにする 形式的なものではだめ

水が見えない怖さ 堤防の安心感はあるが水の状況が見えないのは大変 ことごとく東日本の津波もそうだと思う

ハザードマップがどのような水害を想定しているかによって対策が変わると思うのだけ。
水害避難指示（？）が出た場合、指定避難所までが距離がある

避難場所が（歩いて行くには）遠いイメージ 行っても入れないかもしれないと思うと行く気がなくなる

市中央を小田急線が通っている 高架は安全 高架下の有効活用
鉄道高架下の空間を有効活用

木造住宅が多いので耐震対策への助成？
住宅が密接しているため災害が起きた場合危険が！

台風19号以降ハザードマップが見直されハザードエリアが広がった（不安）
水害後、水が引いた後に感染症が心配
水害の際避難するタイミング・方法がわからない 避難所が少ない

二次的な遊水施設を創って水の状況が見えるような監視用公園を作る 下に貯留施設もつくる
指示が出る前に避難所に移動する

緊急治水対策プロジェクトが出来たというは猫江のどこを掘削するか予定表があるのか
多摩川氾濫

（14千300戸）マンション内での連絡体制（組つつあるか）機能するか不明
耐震のコンクリートの建ものを建てられるようにする
この上に屋上緑化

多摩川河川に避難所をつくれれば大人数を受け入れられる
住宅が多く企業が少ない 資金が少ない

簡易土のう等を町の中に配備する
住民の数に対し避難所の容量が小さい 特にコロナ禍では大変

地震の規模の情報等は統一感がない（計測計はどこにある？）市の放送は聞こえない（福田）
避難場所を分散できるか（大・中・小）こまごまでOK-2週間は過ぎなくても一次的な避難ができる空地进行を星のようにちりばめるスペース

災害井戸があるがほとんどがモーターで電源確保に市はどのようにされるか
ボート等の配備

近所に高齢者や介護が必要な人の援助を町会でできるようにする（個人情報からみで難しいことはあるか）
発信するコマンドが出来たが聞こえづらいのでどうしたらよいか皆で考える
避難所訓練で体験しておく 包帯・ベッドづくり

出かけていた場合、とどまるように言われているが、どうしても帰りたくなるのでは
生産緑地を避難所にする

凡 例

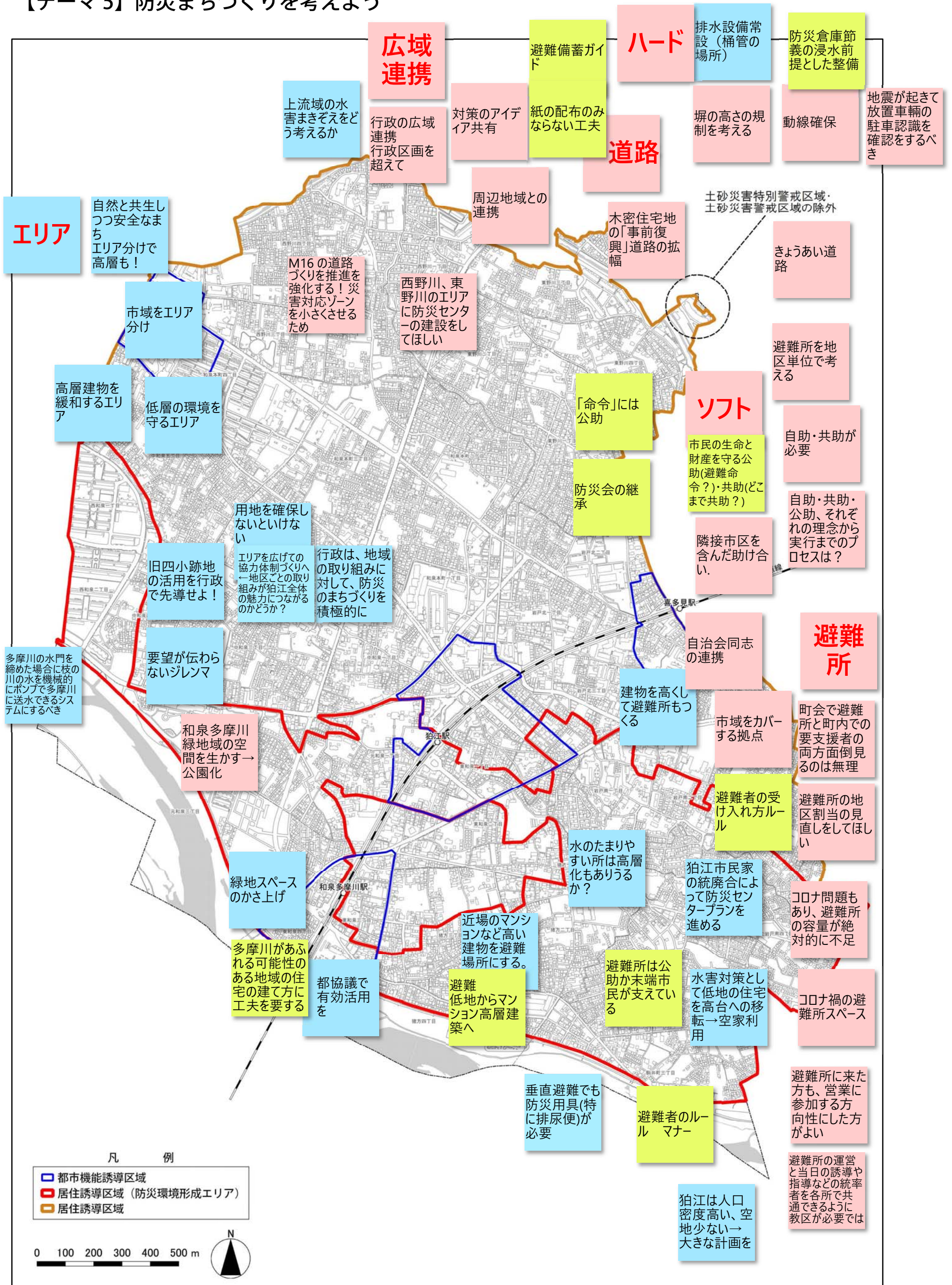
- 🟡 都市機能誘導区域
- 🔴 居住誘導区域
- 🟠 居住誘導区域

避難場所に行くきっかけ。

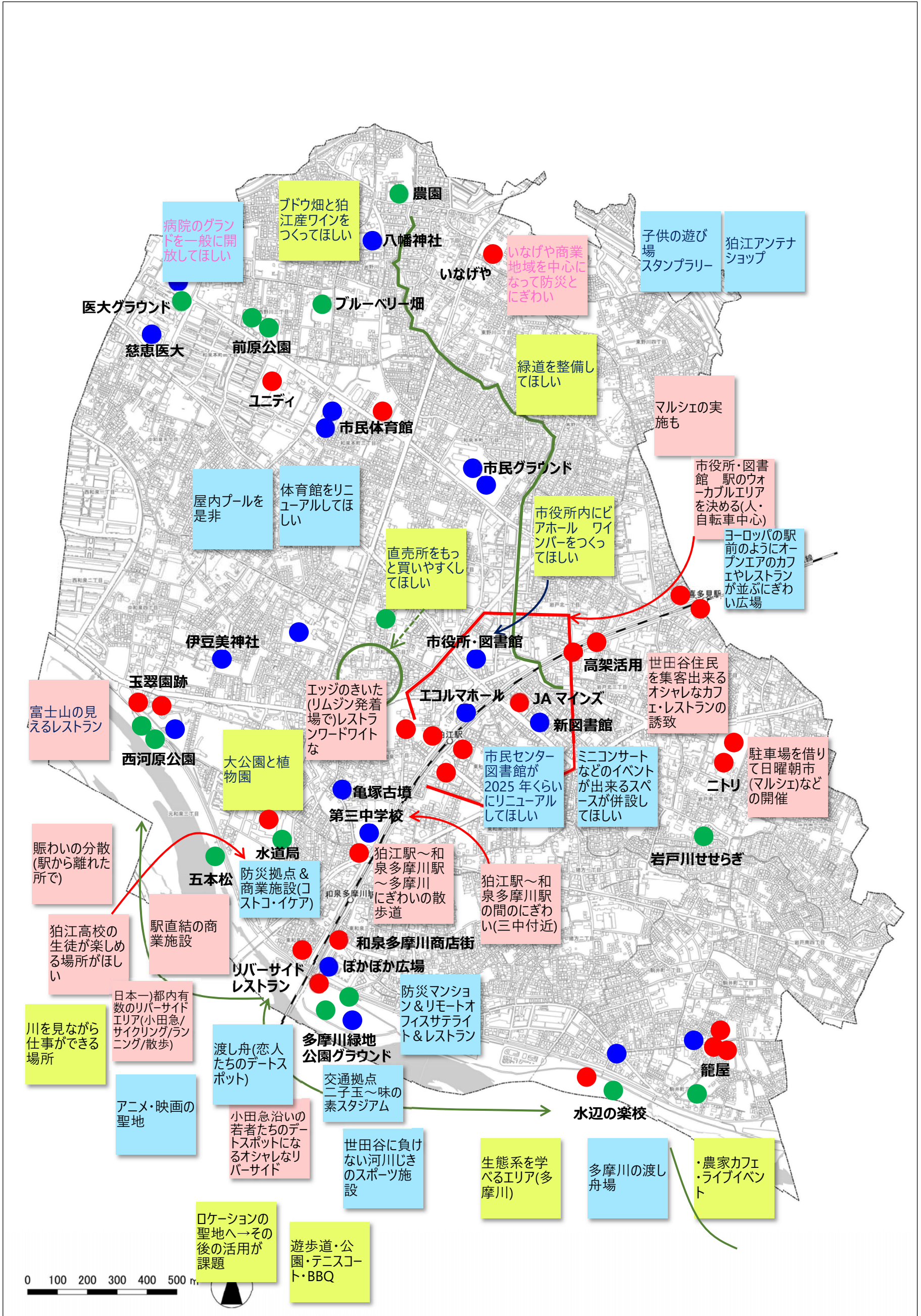
0 100 200 300

N

【テーマ5】防災まちづくりを考えよう



【テーマ6】賑わいとふれあいのある魅力ある拠点づくりを考えよう



【テーマ6】賑わいとふれあいのある魅力ある拠点づくりを考えよう

